



使いやすさと機能性で選ぶキッチン! キッチンの天板と水栓の種類と選び方

ハウスメーカーなら
あなたに合う使い勝手の良い
キッチンをご提案します!

奥さまが毎日使うキッチンは使いやすく、いつまでもキレイ!が重要です。なかでも、キッチンの天板と水栓は必ず使用するモノで、システムキッチン選びの重要なポイントになります。天板、水栓はつい見過ごしてしまう事もあるので、ここで簡単に解説しておきます。キッチン選びのひとつのポイントに考えてみてください。



天板(ワークトップ)

● ステンレス

天板として多く使用されている素材がこのステンレスです。ステンレスは耐久性が高く、耐熱性にも優れた素材です。また、金属製ではありますが表面が柔らかいため、食器等が割れにくいというメリットもあります。ただし、欠点としては細かい傷や汚れが付きやすく、見た目では劣化が感じられやすくなります。また、ステンレスはサビが出にくいようサビ止め加工がされていますが、素材が金属性なので手入れにもそれなりの注意が必要です。

● 人造大理石・人工大理石

高級感があり、カラーバリエーションも多いところから、最近人気なのがこの人造大理石・人工大理石です。デザイン性を重視したシステムキッチンに多く使用され

る傾向があります。

「人造大理石」は大理石を細かく砕き、それを固めて作ります。一方「人工大理石」は大理石という名前ですが、石ではなく樹脂で作られています。お手入れや掃除は簡単ですが、大理石程の強度はなく、金属製のたわしなどで強くこするとキズが付くことがあります。

● ホーロー

日本ではあまり使われていませんが、外国製のキッチン等には多く使われる素材です。ホーロー製の特長は何と言っても傷つきにくい、汚れにくい、手入れが簡単などの機能性です。

ホーローは金属製の下地にホーロー加工をしているので、表面を擦りすぎると表面の加工が取れてしまいます。柔らかい布等でやさしく拭き取るというまでも美しさを保つ事ができます。

水栓

水栓は小さなパーツなので、あまり気にしない場合が多いと思いますが、デザインやカラーの種類が豊富に取り揃えられています。キッチンだけでなく洗面やお風呂など、水栓ひとつでイメージが大きく変わる場合もあります。また、機能性も多種多様です。

● シングルレバー混合水栓

キッチンに最も適しているのがこのタイプの水栓です。ハンドルを上下左右に動かす事で、水の量や温度が調整できます。上下で水量調整、左右で温度調整するのが普通です。

メリットは片手で一度に調整できるので、もう片方の手で何かの作業も同時にできる事です。据え付けは、壁付けタイプとデッキタイプがあります。デザインやカラーバリエーションも多く、イメージにあったものを選ぶことができます。

● 2ハンドル混合水栓

お湯と水のハンドルが別々になっていて、それぞれのハンドルを操作して温度や水量を調節します。シングルレバーに比べてリーズナブルな価格で設置できます。

● 温度調整機能付き混合水栓

このサーモ付き混合水栓は、水栓内にサーモスタットが付いていて、あらかじめ水温を設定しておく事ができるのが特長です。キッチンに使用しても便利ですが、普通はお風呂や洗面台に使用する事が多い水栓です。



ママとパパとワタシにやさしい展示場。

山陽新聞住宅展示場